

諸 行 動・諸会議名	横浜地区連絡協議会 第2回役員会並びに幹事会
開 催 日・実 施 日	2018年1月20日(土) 役員会：14：15～ 幹事会：15：00～
開催場所・実施場所	全日通神奈川労働会館
出 席 者	高橋、高嶋、岸、阿部、伊丹、佐藤、桑原、若林、阪本、原、 櫻井、三浦、田村、中野、郷家、松岡(正)、松岡(亮)、菊地、 中井、坂間、萩原(欠席者3名)
内 容	①政策制度要求 ②小粥市議 (横浜市旭区選出) 市政報告

### 【政策制度要求について】

#### 各単組より政策制度要求案を發表

丸全昭和運輸労働組合…「横浜市営地下鉄エレベーターの拡張について」

SBS フレイトサービス労働組合…「介護関連職員の待遇について」

新栄運輸労働組合…「幼稚園の増設について」

楠原輸送労働組合…「弁天町の交差点につて」

日新労働組合…「立場地区の道路拡張について」

全日通労働組合…「自転車マナーについて」「ハマ弁について」「小児医療通院助成  
のさらなる拡充について」「帷子川の河川設備について」「戸塚区・  
泉区・神奈川区・保土ヶ谷区・南区の交通道路状況の改善につ  
て」

ヤマト運輸労働組合…「三浦市・横須賀市・瀬谷区・南区・西区・戸塚区・栄区・  
港南区の交通道路状況の改善について」

### 【小粥市議 (横浜市旭区選出) 市政報告】

#### 小粥市議より「民進党の現状と課題」「横浜市みどり税」「新市庁舎」について報告

##### ①「民進党の現状と課題」について

来年4月の統一地方選挙に向けて、野党候補者の地方議員にとっては、  
厳しい戦いになる。

##### ②「横浜市みどり税」について

緑被率の減少と市街化調整区域の在り方では、立地できる施設を限定している  
が、全ての土地利用を規制することは困難。緑を確実に担保するための手法で  
ある特別緑地保全地区全地区制度を活用し緑の保全を図っているが、市内の緑  
の多くは民有地に依存しており、保全する上で維持管理や相続税等の負担が大  
きく、緑は減少している。

##### ③「新市庁舎」について

平成32年(2020年)竣工予定

〈市庁舎の歴史の説明〉

横浜市は、明治22年(1889年)に人口11万6千人の市として誕生しました。  
市の発展と共に歩み続け、関東大震災や横浜大空襲の災禍による焼失などによ  
り、主に都心部の中で度々その位置を変え、現市庁舎は、昭和34年(1959年)  
に建設された7代目のものになります。

《小粥 康彦 横浜市議 旭区選出》

市政報告を約1時間半掛けて、熱心にご説明頂き、幹事の皆さんからも政治や税金の仕組みについて、質問があった中で、丁寧なご回答を頂きました。

